

糖尿病性腎症重症化予防の取組について

岩手県大船渡保健所 保健課

当所では、糖尿病性腎症の重症化抑制に向け、管内の医科・歯科・薬局・行政の分野で構成する「気仙地域糖尿病性腎症重症化予防対策連絡会」（以下「連絡会」）を令和3年度から設置。

今年度は、連絡会において気仙独自の普及啓発リーフレットの作成や、医療機関と行政間の連絡様式統一化等、構成機関と連携した具体的な取組を本格化させた。

【気仙地域の状況】

- ・H29～R1の3年平均糖尿病粗死亡率は男性28.5、女性19.5で男女とも全国・県より高値。
- ・R2国保加入者の血糖リスク保有者は男性50.5%、女性48.7%で女性は全国・県より高値。
- ・R2気仙地域の糖尿病患者のうち、透析予備群である糖尿病性腎症患者は約1/3を占める。

【連絡会概要】

● 目的

気仙地域の現状・課題を共有し、重症化予防に効果的な連携方法を検討・推進する。

● 構成機関と主な役割

区分		役割	構成機関
医 科		糖尿病治療、 歯科・薬局・行政への患者紹介、 治療等専門研修の開催	糖尿病性腎症重症化予防協力医(11)
			気仙医師会事務局
			県立病院(大船渡・高田) ※R5から参加
歯 科		歯科治療、受診勧奨、 協力医への患者紹介	気仙歯科医師会
薬 局		服薬指導、受診勧奨、 協力医への紹介	気仙薬剤師会
行政	市町	受診勧奨、保健指導、 協力医への紹介	大船渡市・陸前高田市・住田町
	保健所	関係機関連絡調整、 連絡会等の開催、普及啓発	大船渡保健所

● 構成機関による患者サポート

下図のとおり、糖尿病連携手帳を有効活用しながら、必要に応じて他機関に紹介※する等、構成機関が相互に連携し患者の継続治療をサポートする体制とした。※患者の同意を得た後



【保健所の役割・実施内容】

当所では、関係機関との連絡調整、連絡会等の開催、地域への普及啓発等を役割として、連絡会や行政部会を開催するとともに、気仙独自の普及啓発用リーフレット・ポスターの作成及び活用法提案、連絡様式統一化の調整、労働関係機関や報道機関への働きかけ等を行った。

● 継続治療呼びかけリーフレット・ポスターの作成・配付

連絡会の意見を踏まえ、インパクトある文言を用い、患者が現状把握しやすく相談がしやすい内容、各機関が共通で呼びかけやすい内容とした。

リーフレット	仕様：A4判4ページ 1,500部作成 用途：各構成機関において患者に説明・配付し、継続治療を促す 掲載内容：血糖管理の検査項目・糖尿病性腎症の経過 ・歯周病チェックリスト・協力医療機関一覧 ・市町相談窓口等
ポスター	仕様：A2判 80部作成 用途：各構成機関に掲示し継続治療を呼びかける ※300部増刷し、他医療機関及び事業所に掲示

● 医療機関⇄市町の連携様式の統一化

行政部会を開催し、医療機関と市町間の患者紹介様式の検討を進めた。

連絡票	医療機関⇄市町への情報提供
実施報告書	市町⇄医療機関への実施報告

【取組の効果】

- ・ポスター、リーフレットは住民・関係者から次々と声がかかり、反響の大きさを実感。県合同庁舎内の各部署においても掲示を行った。
- ・地元新聞による計4回の記事掲載（うち新年号は2面使用の拡大版）は、各構成機関代表者からの治療継続呼びかけ等も掲載され、住民への周知に絶大な効果があった。
- ・連絡会の取組を「健康いわて21プラン(第3次)気仙圏域計画」重点施策に位置付けた。

【課題】

- ・意識が低い層への働きかけ方法

【今後の取組の方向性】

- ・患者サポート本格実施と評価
- ・構成機関合同の技術研修会の開催
- ・労働関係機関と連携した働く世代への呼びかけ強化

【まとめ】

連絡会設置と具体の取組開始により、重症化リスクの高い未受診者・受診中断者を受診・保健指導・継続治療に繋げる体制整備が一步進んだ。連絡会を柱として医科歯科薬局行政のネットワークを生かした取組が浸透・拡大すれば、他の疾患も良好に向くものと考えている。

糖尿病性腎症重症化予防の協力医療機関(気仙管内)

(令和5年7月現在)

	医療機関名(所在地区)	電話番号
大船渡市	石倉クリニック(大船渡町)	21-2525
	岩淵内科医院(大船渡町)	26-5355
	うのうらクリニック(立根町)	21-3636
	えんどう消化器科内科クリニック(猪川町)	21-1555
	菊池医院(大船渡町)	21-1620
	滝田医院(末崎町)	29-3108
	山浦医院(盛町)	26-3121
	山崎内科医院(盛町)	26-4448
陸前高田市	鵜浦医院(高田町)	55-2125
	広田診療所(広田町)	56-2515
	鳥羽医院(小友町)	56-3515

行政窓口

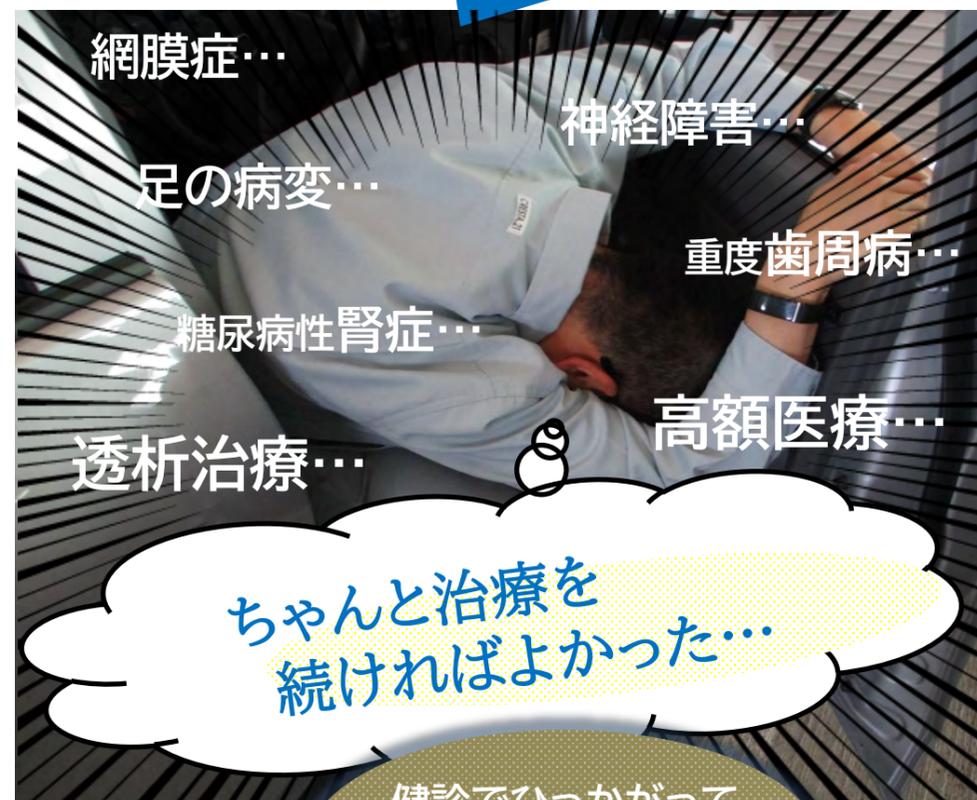
市町窓口	電話番号
大船渡市保健福祉部 健康推進課	27-1581
陸前高田市福祉部 保健課	54-2111
住田町 保健福祉課	46-3862

気仙地域糖尿病性腎症重症化予防対策連絡会

(気仙医師会・気仙歯科医師会・気仙薬剤師会・県立大船渡病院・県立高田病院・大船渡市・陸前高田市・住田町・岩手県大船渡保健所)

糖尿病

自分に関係ないと思いませんか？



途中で治療をやめた...

健診でひっかかってだのに受診しなかった...

何ともないがら大丈夫と思った...

役場からの通知を見ないフリした...

全国約2倍※

気仙地域の糖尿病死亡率

糖尿病の初期には自覚症状がないため、放置すると重症化が進み、網膜症や神経障害など、様々な合併症を引き起こします。特に糖尿病性腎症は、透析療法に至る場合があります、心筋梗塞や脳卒中などのリスクも高まります。

症状がなくても、継続して受診・治療が必要です

※岩手県健康国保課「データで見る市町村の健康課題(粗死亡率の10年比較)」より

何ともないから まだ大丈夫...

⚠ 自己判断はキケン!!

定期受診で 合併症・重症化を防ぎましょう

● 血糖管理の検査項目

検査項目	検査でわかること	基準値	要指導	要受診
尿糖	尿にあふれ出たブドウ糖量	(-)	(±)	(+) 以上
空腹時血糖 (mg/dl)	血液中のブドウ糖濃度	100未満	100-125	126以上
随時血糖 (mg/dl)	血液中のブドウ糖濃度	140未満	140-199	200以上
HbA1c (%)	最近1~2か月の血糖値の状況	5.6未満	5.6-6.4	6.5以上

● 糖尿病性腎症の経過

あなたの状況は?	病期	症状	検査結果	
↓	第1期 腎症前期	自覚症状 ほとんどなし	尿たんぱく(-)または アルブミン尿(30未満)	予防
	第2期 早期 腎症期	自覚症状 ほとんどなし	微量アルブミン尿(30~299)	要治療
	第3期 顕性 腎症期	手足のむくみ、 血圧上昇、 倦怠感など	顕性アルブミン尿(300以上) または 持続性たんぱく尿(0.5以上)	要治療
	第4期 腎不全期	手足のむくみ、 貧血、倦怠感、 しびれなど	eGFR値※(30未満)および 持続性たんぱく尿 ※老廃物を尿に排出する腎臓の能力	低下 腎機能
	第5期 透析療法期	透析治療や 腎移植が必要		透析

● メモ

⚠ 歯周病を放置すると糖尿病も悪化!

歯周病は、糖尿病の重症化に影響を及ぼすことが分かっています。
歯周病も治療して、糖尿病を効果的にコントロールしましょう

☑一つでもあてはまれば赤信号 ● すぐに歯科医院へ!

- 歯磨きの時に出血する
- 朝起きた時に歯肉に痛み・腫れなどの違和感がある
- 口臭を指摘された
- 歯ぐきが下がって、歯が長く見える
- 体調が悪くなると歯ぐきが腫れる
- 歯の揺れを感じることもある

糖尿病

歯周病

○症状が出ないうちに、かかりつけ歯科医に定期受診しましょう

ネットワークでああなたの治療継続をサポート!

気仙地域糖尿病性腎症重症化予防対策連絡会

